

令和3年度 年間授業計画

都立第一商業高等学校

教科・科目	英語・コミュニケーション英語Ⅲ	単位数	3	対象学年・組	3年A～F組
教科書 使用教材	Power On English Communication II・III チャンクで英単語 Standard リスニングラボラトリーα	教科担任	新井理仁・櫻井敏雄・佐藤史子・金子秀磨		

1. 目標

- 日常生活の身近な話題や教科書に関連したトピックについて、情報や考えなどを必要十分に
- 日常生活の身近な話題や教科書に関連したトピックについて、情報や考えなどを適切に伝え
- 習熟度別の展開授業により、基礎力の定着に徹底を期し、理解力の伸長を図る。

2. 学習内容と学習上の留意点

学期	指導内容	具体的な指導目標	学習上の留意点	予定時数
1 学期	Lesson 5 ～ Lesson 6	○分詞構文(過去分詞)、倍数 表現 ○進行形の受け身、It appears(seems) that	内容を正確に読み 取る力を涵養するこ とを基本とし、学習 した表現や情報を 活用して自分の言 葉で伝えられる力を 身につける。	36
2 学期	Lesson 9 ～ Lesson 9	○強調表現、it is said that ○形式目的語it、過去進行形	内容を正確に読み 取る力を涵養するこ とを基本とし、学習 した表現や情報を 活用して自分の言 葉で伝えられる力を 身につける。	42
3 学期	Lesson 5	○因果関係を示すディスコース マーカー	内容を正確に読み 取る力を涵養するこ とを基本とし、学習 した表現や情報を 活用して自分の言 葉で伝えられる力を 身につける。	27

配当時間は一応の目安であり若干の増減はある。

3. 授業を受ける上での注意

- リズム・イントネーション・リエゾン等正しい音法を意識しながら読むよう努力する。
- 基本的な文型や文法事項を実際に活用しようと努力する。
- 副教材を効果的に使用して学習内容の定着をはかる。

4. 評価の観点・方法

- 定期考査の他、小テスト、ノートやプリントの提出物、授業内の取り組み等、平常点も加味して総合的な評価とする。